

- 1 新年の挨拶**
■北陸地方整備局長 岡村 次郎

- 2 新年のご挨拶**
■新潟県土木部長 金子 法泰

- 4 視点**
アフターコロナを見据えた石川の魅力づくり
■石川県土木部技監 鈴見裕司

- 5 地域の動き**
**新潟市の拠点性向上に向けて
新潟駅周辺の整備について**
■新潟市 都市政策部 新潟駅周辺整備事務所

- 7 発展・リニューアルを続けている
いしかわ動物園リニューアル整備事業**
■石川県 土木部 営繕課

- 9 技術レポート**
**再度災害防止を目指して
富山県南砺市利賀村上百瀬地内の土砂災害について**
■富山県 砺波土木センター

- 11 工事目的を意識した、現場課題解決方法の積極的な提案
厳しい現場制約条件下における
インフラメンテナンスについて**
■中越興業(株) 監理技術者 平田 正治

- 15 防草対策工法
FC防草工法の実践事例**
■日瀝道路(株)

- 17 R2・3能越道 小泉道路その21工事
MCツインヘッドによる軟岩個所の
排水構造物掘削**
■(株)豊蔵組 ◎吉田照紀、架谷史浩、中野貴大



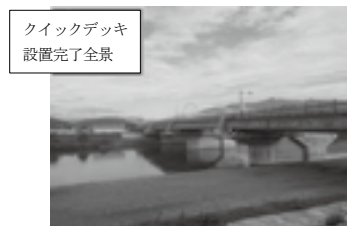
新・万代広場整備イメージ▶P.5



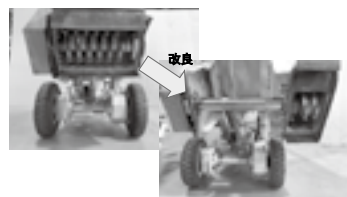
ふれあい体験施設▶P.7



令和3年8月 竣工写真(正面より)
▶P.9



クイックデッキ設置完了全景▶P.11



施工機械(FCチップパー mini:研削機)の改良▶P.15



小段排水の掘削状況▶P.17



■秋色のシンクロ(長岡市寺泊野積「野積橋上流左岸」)
暮らしを守り続ける大河津分水路大工事の一部を切り取りました。
色づき始めた斜面の木々に自然界とは無縁に思える、無機質な作業現場や建設機械。しかし、その彩りは周囲の紅葉と競うようにも、また、融合するかのようにも見え興味深く、カメラを向けました。令和4年で大河津分水路は通水から100年を向かえます。
従事される皆様の安全を願い、安心できる未来へ工事の完成が待ち遠しいです。
【令和3年度 第25回建設写真コンテスト 佳作 撮影:吉岡 義和様】

- 21 シリーズ
現場技術者の「知得」**
ICT施工の普及拡大に向けた取組
■北陸地方整備局 企画部 施工企画課



- 23 工事円滑化に関する取り組みについて**
■東日本高速道路(株) 技術部

- 25 職場紹介**
**信頼に応える確かな技術
大豊建設(株)の成り立ちと北陸支店の紹介**
■大豊建設(株)

- 28 先輩なう!**
地域の安心・安全を創造する
■(株)キタック 水工・砂防部 小口 祐樹 さん



ICT活用講習会(実践者クラス)の様子▶P.21



正善寺川ダム建設工事▶P.25



(株)キタック 水工・砂防部
小口 祐樹 さん
設計業務打合せの様子▶P.28



「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp